

著者紹介

本田 恵子 (ほんだ けいこ)

早稲田大学教育学部教授 臨床心理士・学校心理士・特別教育支援士SV 包括的スクールカウンセリング研究会代表

中学・高校の教師を経験したあと、カウンセリングの必要性を感じて渡米。特別支援教育、危機介入法などを学び、カウンセリング心理学博士号取得。

帰国後は、スクールカウンセラー、玉川大学人間学科助教授等を経て現職。学校、家庭、地域と連携しながら、児童・生徒を包括的に支援する包括的スクールカウンセリングを広めている。

2000年代になってからは、矯正教育の専門家を対象としたアンガーマネージメント研修の講師なども務め、学校やカウンセリングの現場、特別支援教育の療育に欠かせない、子どものためのソーシャルスキル・トレーニングの教材開発にも取り組んでいる。

主な著書に、『キレイやすい子の理解と対応——学校でのアンガーマネージメント・プログラム』（ほんの森出版、2002年）、『脳科学を活かした授業をつくる——子どもが生き生きと学ぶために』（みくに出版、2006年）、『キレイやすい子へのソーシャルスキル教育——教室でできるワーク集と実践例』（2007年、ほんの森出版）がある。

「包括的スクールカウンセリング研究会」連絡先 <http://www.houkatsuteki-sc.jp/>